

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38505	
事業名	犯罪被害者等支援費						
評価担当課	所属名	市)地域振興部 区政課					
	課長名	奥木 貴史	担当者名	岩瀬 さとみ	電話番号	011-211-2252	
施策名	主	-					
	副						
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	犯罪被害にあわれた方が、犯罪被害直後から可能な限り通常の生活を取り戻せるよう支援を実施				
		長期	犯罪被害者への継続的な支援を通して、犯罪被害に遭われた方が通常の生活を取り戻せるよう支援を実施				
	取組内容	犯罪行為により身体的被害に遭われた方やその遺族に対して、以下の支援を実施する。 対象者：犯罪被害により亡くなられた方の遺族や重症病などを負った方 ①「支援金」の支給 ②「ホームヘルプサービス」や「食事」の支援 ③「転居」や「住宅復旧」の支援 ④「精神医療費」や「カウンセリング費」の支援 など					
実施結果	支援金として66件、転居や家賃助成として6件、精神医療やカウンセリング費用助成として9件の申請に対し支援を行った。						
事業実施における工夫点	犯罪被害者等への円滑な支援を行うため、犯罪被害者等の同意を得たうえで、被害情報に関する情報の提供を実施できるよう北海道警察と協定を締結しており、本協定に基づき北海道警察と連携している。						
対象者	犯罪被害者本人及びその家族、遺族			開始	令和2 年度	終了	0 年度
関連法令・条例・要綱等	犯罪被害者基本法、犯罪被害者等基本計画、北海道犯罪被害者支援条例、犯罪のない安全で安心なまちづくり等基本条例、犯罪のない安全で安心なまちづくり等基本計画						
他都市の状況	政令指定都市：犯罪被害者に特化した条例の制定 11都市 北海道：北海道犯罪被害者条例の施行（平成30年4月）						

◎事業費

(単位：千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	4,460	10,000	8,350	10,000
うち特定財源	0	0	0	0
人工	0.4	0.4	0.4	0.4
人件費	2,880	2,880	2,880	2,880
計(事業費+人件費)	7,340	12,880	11,230	12,880
事業費の内訳	令和3年度決算	犯罪被害者等に対する支援 8,350千円		
	令和4年度予算	犯罪被害者等に対する支援 10,000千円		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	道警から情報提供された、支援の必要な方の本事業活用割合(%)			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	100	100	100	100	
	指標名				
活動指標2	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標1					
	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	北海道警察との円滑な連絡体制を構築したことにより、速やかに支援を行うことができた。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	支援対象となる犯罪被害者等の実績数に基づき積算し、かつ、支援額についても他の政令市や札幌市の実績を比較考量しながら設定しており適切と考える			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	事業の性質上、本市以外に業務を担うことが困難であることや他の政令市においても同様の手法を行っていることから適切と考える。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	社会に生きる誰もが犯罪等に遭い、犯罪被害者等になり得る立場にあることから、一日でも早く通常の生活が送れるように支援を行うことが安全で安心な生活を送るうえでは必要不可欠であり、早期に支援を実施できている。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	犯罪被害者等へのより適切な支援を行うため、他の都市の先行事例を参考に検討を進めていくことが求められる。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし			見直し効果額 (前年度)	0千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	北海道警察との円滑な連絡体制を構築したことにより、犯罪被害者等の経済的負担を早期に軽減することができているため。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 現状の事業内容で支援を必要とする犯罪被害者等に適切な支援を行う。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 現状の事業内容で支援に必要な予算確保に努める。			見直し効果額